

晃の園だより

第142号



特別な日には素直な気持ちで

さわやかな風が吹き、過ごしやすい季節となった5月。毎年、第二日曜日は母の日です。お母さんへ日頃の感謝の気持ちや愛情を伝えるとても素敵な日ですね。普段どんなに感謝していても、何も無い時にそう告げるのは何だか照れくさい...だからこそ、この『母の日』にはきちんと自分の気持ちを伝えて、母の大きさ、たくましさ改めて感じたいものです。

晃の園にも多くの『お母さん』がいらっしやいます。母の日の13日前後にはご家族から素敵なお花やプレゼントがたくさん届きました。大きな花束や愛情のこもったプレゼントをもらい、皆さん照れくさそうにしながらもとても喜ばれ、笑顔が溢れていました。

『お母さん』はどの人にとってもかけがえのない存在ですね。この先いつまでも温かく素敵なお母さんでいてくださいね。



普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



宝くじの大好きな利用者様、今回は見事三千円が当たりました。うれしさを顔はニコニコです。次はさらなる高額当選を目指して狙いましょう！



ユニットの花壇にも春がやってきました。天気がいいと気分もよくなりますね。利用者様が朝から鼻歌を歌いながら、花壇に水をやって下さいました。



「これ、何だか美味しそうだね」「取って食べてみようかな！」「フフ、取れる訳ないでしょ！」「そりゃそうだね。」楽しそうなお二人の会話です。



静岡中が興奮した春の高校野球。並み居る強豪を次々と倒し、最後まで粘りのあるプレイで勝ち取った栄光でした。感動をありがとうございます。



今日は静岡市長選挙の不在者投票日です。選挙公報を見ながら「どの人に入れようかな」と吟味中。投票した方は無事に当選できたでしょうか？



暖かな春の陽気に何となくノンビリしてしまう職員に代わって、テキパキと食器を洗って下さっていました。働き者の入居者の皆様に感謝です。

ウエスのお持ち寄りにご協力ください

ご自宅でご不要になりました、古着・タオル・シーツなどの木綿用品などのお持ちよりにご協力ください。これらはウエスとして様々な用途に使用させていただいております。ご協力をお願いいたします。



ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、よろしければご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~suruga/hikari/>

新茶の季節の楽しみ方

摘んだばかりの新芽で手もみを実演

新茶の季節がやってまいりました！

あるユニットでは、職員の家で摘んだ新芽で手もみを実演していましたよ。



まずは新芽を乾煎りし、それから手で揉んでいきます。葉が棒状になるように掌を使ってギュッギュッと揉み、揉んだら煎る作業を何度か繰り返していきます。皆さん手つきが本当にお上手！息もぴったりでしたよ。



茶処ならではの楽しみ方

ユニットには、お茶を煎った香ばしい匂いが広がっています。さっそくお茶を淹れて飲んでみたところ、甘くて美味しかったです。茶処ならではの楽しみ方が味わえました。



オーケストラの演奏会に行ってきました

生演奏の迫力を楽しんでいただきました

先日地元の小学校で、オーケストラの演奏会が開催され、利用者の皆さんと出かけてきました。出かける前には、素敵なセーターとマフラーをご自身で身につけたりと、皆様洋服選びから楽しんでいらっしゃいました。小学校の会場には椅子が沢山用意されており、ある利用者様は一番前の特等席に座って今か今かと開演を待たれていました。



なつかしい曲に思わず口ずさみ・・・

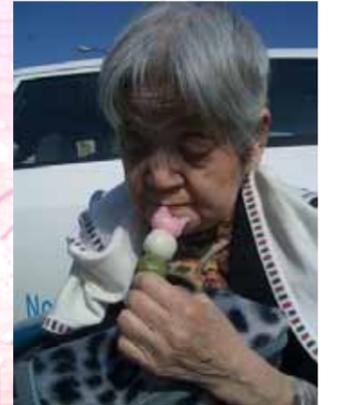
演奏は、昔懐かしい歌が多数、演奏されました。浜辺の歌や、ふるさとの曲が流れると、自然に歌を口ずさみ、気がつくと、拍手をされていました。普段は見ることのない楽器を見てびっくりされたり、すばらしい演奏を聴いてみなさんうっとりされていました。



花見の会を楽しむ

ほんの少しだけ足を延ばして

4月に入って富沢でも桜が咲き始めました。晁の園でも敷地内や裏山に何本かの桜の木があり、桜の花が目を楽しませてくれます。けれども、ほんの少し足を延ばして向かいの富沢病院の駐車場まで行くと、花を満開にして咲き誇る桜の木々がずらっと並ぶ光景を見る事ができます。



この見事な桜を清響棟の皆さんに楽しんでいただこうと、お花見の会が開催されました。当日はあいにくの天気でも少しあり、ほかほか陽気とはいきませんが、多くの方に参加していただき盛大に行うことができました。ほんの少しだけの距離が、何かいつもと違う特別な気分にしてくれたようです。



花だけでなく

お花見の会では、桜を見て、団子を食べ、お茶を飲み、歌を歌い、新人職員の初々しい自己紹介を聞いたり、短い時間でしたが盛りだくさんの内容で楽しんでいただけました。

素晴らしい節目を迎えて

いつまでもお元気でいてください

今年、晁の園では4名の方が100歳という素晴らしい日を迎えられます。これにあたり皆様、静岡市から表彰を受けられました。おめでとうございます。



左の写真はその中のお一人、来る3月11日に百歳のお誕生日を迎えられた利用者様の手による作品です。長年筆を手にしてこられただけあり、素晴らしい筆さばきです！お見事！



教えてください、長寿の秘訣は何ですか？

やはり好き嫌いせず、何でもおいしく食べることでしょか？ ある利用者様曰く、「いつでもくよくよと思い悩んでいること」だそうです。その理由を尋ねると、「思い悩むことがあるうちは、死ねないから」なるほど...。さすが！奥が深いです。

